

下道議員

その他の質問
・地域農業の活性化と「農家民泊」事業について
・奥越特別支援学校と市内の学校との連携について

芸術面ががんばる子どもたちの支援について

Q 質問

3月9日に「かつやまの音 楽家のたまごたち」のコンサートがあり、大人顔負けの子どもたちの迫力ある演奏には、観客の誰もが感動した。フルートの大道詠亮さんやチェロの雲龍笙子さんは、全国大会に何度も出場し入賞している。

彼らの市外での大会への交通費などは、大変な個人の負担になっていると思われるが、市ではどのような支援をしているのか伺う。

A 答弁

平成24年度に文化芸術面で活躍されている方を支援するため、これまでスポーツ部門にしか対応してこなかった全国大会出場激励取扱要綱を見直し、文化芸術面で活躍する方々にも激励費を交付できることとしている。

高齢者や認知症の方への「映像回想」の活用について

Q 質問

「映像回想」は昔、見たことや経験したことの「紙芝居仕立てのデジタル映像」を作成し、その映像を見ながら、その頃の思い出話をしてもらう。そのこと

により、生きてきた喜びを感じ、心にとてもよい影響を与えるものです。この「映像回想」を、介護予防などに活用できないか伺う。

A 答弁

市では高齢者の方を対象に介護予防に効果があるおもりに使った「健康長寿一番体操教室」を各地区の自主的な教室として実施しているほか、転倒予防教室や脳いきいき教室等を実施している。さらに温泉センター水芭蕉で「お出かけサロン」を実施し、ボランティアや利用者による楽器演奏や、利用者の踊り披露など高齢者が生き生きと参加できるメニューを工夫しながら実施している。

平成27年1月にオープン予定の市民交流センターの入浴施設には「生活機能改善機器」という音楽と映像のシステムを導入し、音楽と運動、懐かしい映画の映像や各地の懐郷映像等の映像プログラムを使った介護予防教室の実施も計画している。



音楽家のたまごたちコンサート

丸山議員

その他の質問
・ふるさと納税について
・寺院を災害時の避難所に指定することについて

勝山市における男女共同参画事業について

Q 質問

勝山市では、平成14年に策定した勝山市男女共同参画基本計画に基づき男女共同参画社会の実現に向けて取り組みを進めてきている。2年前に実施した市民意識調査によると、依然として、家庭・職場・地域において女性よりも男性が優遇されていると感じている人が半数以上を占めている。

「第2次勝山市男女共同参画基本計画」の基本方針と男女が互いに尊敬しあう社会の実現に向けてどうあるべきか、市長の見解を伺う。

A 答弁

第2次勝山市男女共同参画基本計画において3つの重点目標を定め、男女共同参画社会の実現に取り組んでいる。その取り組みを通じて、性別による固定的役割分担意識の解消を図るとともに、男女がお互いの生き方、考え方、個性を尊重し合い、ともに思いやり、責任を担い合うことができる共生の社会の実現に努めていく。

成器南小学校前市道側溝の暗渠化対策について

Q 質問

平成24年の6月議会において通学路の交通事故を含む安全対策について質問をし、成器南小の校門前から旧平泉寺道までの道路の側溝が開渠になっていて危険であるため暗渠にするべきであると指摘したが、現在もまだ工事が完了していない。現在の現場の状況と今後の対応について理事者の答弁を求めらる。

A 答弁

お尋ねの箇所については、平成23年度において地元地区からの要望をお受けし、平成24年度に測量調査の実施、平成25年度より工事着手している。平成25年度で80メートルが施工済み、残り120メートルについては、平成26年度に施工し、完了する予定である。



平成25年度男女共同参画ポスターコンクール (小学生の部) 最優秀賞作品

一般質問